

■真田昌幸 武将。“天下の三兵法家”。主人を自在に変え、〈関ヶ原の戦〉でも、長男を敵の家康につけ存続を図った。

さなだまさゆき

勘合船終・・・1547＝ 信濃真田郷で、甲斐武田氏家臣真田幸隆の三男に生まれる。

ザビエル来日1549＝ 2歳：

川中島の戦始1553＝ 6歳： 武田氏への人質として甲斐国へ行き、武田信玄の奥近習衆に加わる。

才気煥発で、信玄から寵愛され、
・・・・・・1556＝ 9歳：

桶狭間の戦・1560＝13歳：

この間に、信玄の母方大井氏の支族武藤家の養子となり、足軽大将に任じられる。

川中島の戦終1564＝17歳： この頃、遠江国の領主の娘を娶る。

將軍義輝自刃1565＝18歳：

織田信長入京1568＝21歳：

京都宣教許可1569＝22歳： 後北条氏との三増峠の戦で使番を務め、

三方原の戦・1572＝25歳： 信玄の西上作戦に加わり、三方原の戦にも参陣、 兵法の権化というほど武勇の誉れの高くなり、

室町幕府滅亡1573＝26歳： 信玄が死去すると、その子勝頼に仕え、

長島一揆鎮圧1574＝27歳： 父が死去。

長篠の戦・・・1575＝28歳： *長篠の戦で二人の兄が相次いで戦死したため、真田氏に復し家督を継いで変幻自在の活動を開始、

上杉謙信没・1578＝31歳： 上杉謙信が死去して甲越同盟が成立すると、 後北条氏の沼田領に侵攻して占拠。

石山合戦終・1580＝33歳： 従五位下・安房守に叙任、

バリエーノ謁見 1581＝34歳： 勝頼の命で、蕨崎の新府城築城の作事奉行を務め、領地奪回を図る沼田城主景義を家臣に命じて討取る。

本能寺の変・1582＝35歳： 織田信長・徳川家康連合軍による武田征伐に勝頼の逃亡先を準備する一方で関東の北条氏と気脈を通じ、 * 武田氏が滅亡し、信長も横死すると、長男信之を人質に徳川家康に属し、

賤ヶ岳の戦・1583＝36歳： 信濃国上田を安堵され、城を築くとともに城下町も整備するが、

豊臣秀吉閩白1585＝38歳： 家康が北条氏直に上野国沼田を与えようとしたため、家康と対立、次男幸村を人質に、豊臣秀吉に属し、

秀吉太政大臣1586＝39歳： 佐久に侵攻、後北条氏の沼田城攻めを招き、秀吉の仲裁で、家康の与力衆となる。

パレノ追放令 1587＝40歳： *駿府で家康と会見後、大坂で秀吉に謁見、名実ともに豊臣家臣となる。

・・・・・・1589＝42歳： 秀吉による沼田領問題の決裁で、利根川以北は後北条領となり、代替地伊那郡箕輪を与えられる。

秀吉全国統一1590＝43歳： 後北条氏家臣が真田領に侵攻したことから、小田原征伐が行われ、後北条氏は滅亡。

文禄の役・・・1592＝45歳： 秀吉の朝鮮出兵には肥前名護屋城に在陣。

豊臣秀吉没・1598＝51歳： 秀吉が死去すると、家康の会津征討に参加するものの、

関ヶ原の戦・1600＝53歳： *石田三成からの密書に心が揺らぎ、自分と次男幸村は西軍に加わり、長男信之は東軍に加わらせて、徳川秀忠と戦って敗れたが、長男信之の助命嘆願で、領地を没収されて高野山麓九度山に追放され、

朱印船制始・1601＝54歳：

国許から援助を受けつつ暮らし、

家康駿府退隠1607＝60歳：

琉球使始・・・1610＝63歳：

山田長政渡航1611＝64歳： 配所で病没した。